

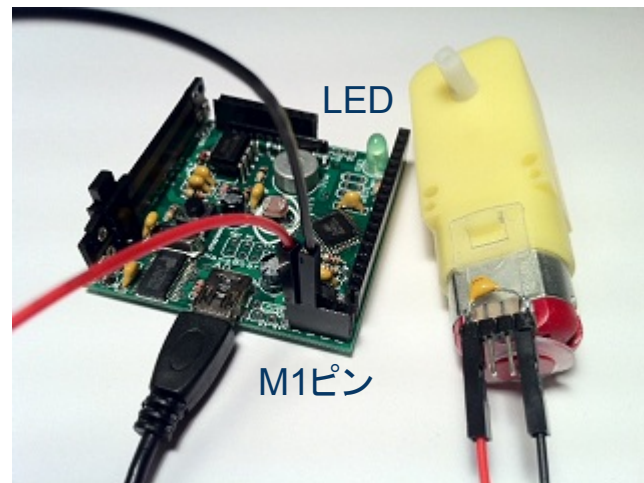
NanoBoardAGの遊び方

PicoBoardとWeDo互換の安価なセンサーボード

阿部和広
新村とも
横川耕二
伊藤一成
倉本大資

1. ダウンロードとインストール

- (1) 以下のZIPをダウンロードして任意の場所に展開します。
 - <http://squeakland.jp/abee/scratch/ScratchNanoBoardAG.zip>
- (2) 「ScratchNanoBoard」フォルダーを開き、お使いのOSに合わせて以下のフォルダーにあるドライバーをインストールします。
 - Windows: PL2303_Prolific_DriverInstaller_v*
 - Mac OS X 10.4と10.5: md_pl2303H_HX_X_dmg_v*
 - Mac OS X 10.6以降: md_PL2303_MacOSX10.6_dmg_v*



2. 世界を「調べる」

- (1) ボードをmini-BのUSBケーブルでPCに接続します。
- (2) 「NanoBoardAG」フォルダーを開き、「NanoBoardAGWithMotor.image」を「Scratch.exe」にドラッグ&ドロップしてScratchを起動します(Windowsの場合。Macは「Scratch.app」にドロップ)。
- (3) Scratch左上のカテゴリーを「調べる」に変え、スライダー「センサーの値」の左にある「」をチェックします。しばらくするとLEDが点滅を始め、ステージ上のスライダー「センサーの値」38.0がスライダーの位置によって変化します。
- (4) スライダー「センサーの値」をマウスの右ボタンでクリックし、メニューから「Scratch Board監視板」を選びます。ここですべてのセンサーの値を確認できます。
- (5) 「ファイル」メニューから「開く…」を選び、「例」の中にある「sensors and motors」の作品を試してみましょう。

3. モーターを「動かす」

- (1) 「2. 世界を調べる」の(1)から(3)までを行います。
- (2) 2本のジャンパーケーブルを、ボードのM1ピンに差し込みます。
- (3) それぞれのケーブルの反対側をモーターの両端のピンに差し込みます。
- (4) Scratchのカテゴリーを「動き」に変え、モーターを「1秒オンにする」をクリックします。するとモーターが1秒回ります。
- (5) 他のブロックや「例」の中の「NanoBoardAG」にある作品も試してみましょう。
- (6) レゴ® テクニックの軸はゴムチューブでモーターの軸につなげることができます。

連絡先: tiisaidipjp@gmail.com 追加情報: <http://tiisai.dip.jp/>